



棚田の暮らしワークショップ 2023

■主催 / Gomyo 倶楽部(gomyoclub.net)

東かがわ市五名地区に棲む絶滅危惧種を含む貴重な生き物たち、彼らは人と農とのかかわりの中でその暮らしをつむいでいます。田ごしらえ、田植え、稲刈り、土づくりと棚田で続く米づくりやそこでの薪火暮らしにあなたも加わって、田んぼや里山の生き物たちとふれあってみませんか？



■ 日時	／第1回 田ごしらえ	令和5年4月16日(日)現地	10:00 ~ 14:30
	第2回 田植え	令和5年5月20日(土)現地	10:00 ~ 14:30
	第3回 稲刈り	令和5年9月17日(日)現地	10:00 ~ 14:30
	第4回 土づくり	令和5年12月17日(日)現地	10:00 ~ 14:30



■ 場所 / 大檜川上流部・棚田周辺
■ 日程 / 10:00 現地集合・活動開始

第1回: 田植えに備えて、水路の手入れ、水源の沢にはいり、取水口や溪流の手入れも行います。そこには春待ちわびたユキモチソウやエビネが可憐な花を咲かせているはず。山野草のスケッチをイラストレーターが手ほどきします。

第2回: 棚田では御田植祭が執り行われます。神事に参加し、皆で棚田に苗を手植えしていきます。水のぬるんだ溜池では、ドジョウやモロコも動き出し、トンボや水棲昆虫も観察できます。

第3回: 稔った稲を鎌やバインダーで刈取り、稲束を稲架に掛けて天日干していきます。秋の棚田や溜池で、里山の生き物たちの春とは違った顔を観てみましょう。

第4回: 積んでおいた腐葉土や脱穀した稲藁を細断して田んぼに入れます。棚田まわりの落葉や刈草は、集めて踏み込み来年の堆肥に。田んぼ仕事が一段落したら、竹を使った生活雑貨のネイチャークラフトを手ほどきします。

※ 各回とも昼食休憩には囲炉裏やおくど、ピザ窯などで薪火を使った野外調理体験を行います。

14:30 現地解散

■ 定員 / 先着 20 名

■ 参加費 / 無料 ただし野外調理体験の材料費実費(当日受付にて集金)が必要です。

■ 申込み・問合せ / 中村 090-2897-5585 もしくは kmnakajp@gmail.com へ
住所・氏名・年齢・代表者連絡先(携帯電話・メールアドレス)をお知らせください。

4回全部でなく一部の参加も可能です。

■ 備考 / 参加者には、詳しい現地集合場所をお知らせします。

帽子、手ぬぐい、手袋、長靴、飲料水を各自持参ください。

第1回はスケッチブックなどの画材、第4回はのこぎり、小刀があればお持ちください。

各回とも 雨天が予想される場合は延期とし、別途日程の連絡をいたします。

※ 参加者はグリーンボランティア保険に加入します。

※ このイベントは「公益財団法人香川県環境保全公社」令和5年度地球環境保全活動支援事業補助金を受けています。

